

2. 3 試験結果および考察

試験結果を表2 および図1に示す。

要領 5

表2 試験結果

要領 5

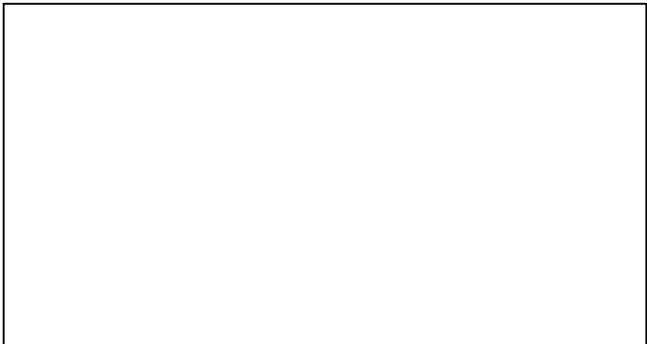


図1 焼成温度の影響

また、図2には□□らの実験⁴⁾より得られた結果と今回の結果を比較した場合の◇◇におよぼす影響を図示した。

要領 5



図2 試験結果の比較

これらの結果より次のことがいえる。

A decorative border consisting of a repeating pattern of diamond shapes forming a scalloped or wavy edge. The pattern is composed of thin black lines on a white background, creating a delicate and elegant frame.

3. まとめ

以上の実験によりつぎのことが明らかになった。

要領 6

【参考文献】

- 1) 筑後次男：セメントの種類と水和に関する研究、セメント・コンクリート、No.580、pp.23-29(1996)
 - 2) 利根太郎：クリンカーの焼成条件に関する研究、セメント製造技術シンポジウム報告集、No.53、pp.11-18(1996)
 - 3) 吉野左武郎(ほか)：化学専門委員会報告 I-30、セメント協会(1980)
 - 4) T.Tone et al. : Ordinary Portland Cement, The Cement Vol.20, pp.657-680(1990)

(ページは不要)